

2011年 9 月25日 実施

平成23年度（第45回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 4 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 複数のファイルを1つにまとめたり、元に戻したりするソフトウェア。
2. 音声などの情報が、連続的に変化する信号によって伝送される回線。
3. 実行形式のプログラムファイルなど、文字として読み込むことのできない形式のファイル。
4. 写真や印刷物などを光学的に読み取り、デジタルデータとしてコンピュータに入力する装置。
5. ファイルを階層構造で管理する場合、最上位ディレクトリの下位に作成されるすべてのディレクトリ。

解答群

ア. イメージスキャナ	イ. グループウェア	ウ. アナログ回線	エ. タッチパネル
オ. バイナリファイル	カ. デジタル回線	キ. ルートディレクトリ	ク. テキストファイル
ケ. アーカイバ	コ. サブディレクトリ		

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. シェアウェア 2. ドット 3. Unicode
 4. B to B 5. バックアップ

<B群>

- ア. ソフトウェアの修正や追加機能のプログラムを使用し、ソフトウェアの内容を最新の状態にすること。
イ. 一定期間試用し、その後も継続して利用する場合は料金を支払うソフトウェア。
ウ. ディスプレイ装置やデジタルカメラなどで画像再現に使用される光の三原色。
エ. プリンタに出力された文字や画像を構成する最小の要素である点。
オ. ハードウェアの故障などによりデータが破壊されたときに備え、別の記憶媒体にデータを保存すること。
カ. 電子商取引における消費者間の取引。
キ. 世界中で使われている多くの文字を表現するために定められた国際標準の文字コード。
ク. 半角の英数字、記号などの文字を7ビットで表現する米国規格協会が制定した文字コード。
ケ. 無償で利用することができるが、著作権は放棄されていないソフトウェア。
コ. 電子商取引における企業間の取引。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の11011と1101の差を表す10進数。

ア. 14 イ. 22 ウ. 40

2. 動画や音声データを圧縮して保存したファイル。用途により数種類の規格がある。

ア. MIDI イ. JPEG ウ. MPEG

3. ハードディスク装置などの記録面で、同心円状の1周分の記録領域。

ア. シリンダ イ. トラック ウ. セクタ

4. 情報処理システムや工業製品における技術の発展・標準化を進めることを目的として設立された国際標準化機構。

ア. ANSI イ. IEEE ウ. ISO

5. 音楽やプログラムなどの作者が、創作したものを独占的に利用できる権利。

ア. 著作権 イ. 産業財産権 ウ. 肖像権

【4】 次の各問いに答えなさい。

問 1. 次の表は、ある店のアウトレット商品一覧表である。A 列の「コード」は、右端の 1 文字が色コードを表し、それ以外の文字が型番を表す。「コード」から C 列の「型番」を求めるために、C 4 に設定する次の式の空欄にあてはまる関数として適切なものを選び、記号で答えなさい。

=LEFT(A4,) (A4)-1)

ア. MID

イ. RIGHT

ウ. LEN

	A	B	C	D
1	アウトレット商品一覧表			
2	コード	品名	型番	色コード
3	USB-128B	U S B メモリ	USB-128	B
4	KEYBD109W	キーボード	KEYBD109	W
5	LED19R	ディスプレイ	LED19	R

問 2. 次の表は、ドッジボール大会成績一覧表である。勝った場合は ○ で表し、勝ち点は 2 点、引き分けの場合は △ で表し、勝ち点は 1 点、負けた場合は × で表し、勝ち点はなしとする。勝ち点の合計を表示させるために、F 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =COUNTIF(B4:E4, "○")+COUNTIF(B4:E4, "△")
イ. =COUNTIF(B4:E4, "△")*2+COUNTIF(B4:E4, "○")
ウ. =COUNTIF(B4:E4, "○")*2+COUNTIF(B4:E4, "△")

	A	B	C	D	E	F
1	ドッジボール大会成績一覧表					
2	組	1 組	2 組	3 組	4 組	勝ち点
3	1 組		○	○	○	6
4	2 組	×		×	△	1
5	3 組	×	○		×	2
6	4 組	×	△	○		3

問 3. 次の表は、東北新幹線の主な区間の指定席特急料金表である。B12に「発駅コード」、B13に「着駅コード」を入力し、F12に指定席特急料金を表示する。F12に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =VLOOKUP(B12, A5:H10, B13, FALSE)
イ. =VLOOKUP(B12, A5:H10, B13+2, FALSE)
ウ. =HLOOKUP(A5+2, C5:H10, B13, FALSE)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	東北新幹線の主な区間の指定席特急料金表							
2		着駅コード	1	2	3	4	5	6
3	発駅コード	駅名	東京	大宮	仙台	盛岡	八戸	新青森
4	1	東京	-	2,500	4,810	5,650	6,000	6,500
5	2	大宮	2,500	-	4,610	5,130	5,800	5,800
6	3	仙台	4,810	4,610	-	3,030	3,880	4,610
7	4	盛岡	5,650	5,130	3,030	-	2,300	3,030
8	5	八戸	6,000	5,800	3,880	2,300	-	2,300
9	6	新青森	6,500	5,800	4,610	3,030	2,300	-
10								
11								
12	発駅コード		5					
13	着駅コード		2					

問 4. 次の表は、多機能携帯電話比較表である。次の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 6 行目の「新発売」は、5 行目の「発売日」が、2011 年 7 月 15 日以降の場合に NEW を表示する。B 6 に設定する次の式の空欄にあてはまる関数として適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(B5>=) (2011, 7, 15), "NEW", "")

- ア. DATE
イ. DAY
ウ. WEEKDAY

	A	B	C	D	E	F
1	多機能携帯電話比較表					
2	製品	GALAG	RoboPhone	S008W	S004S	Spk PC
3	O S	zOS6	Robot 3.5	Robot 3.5	Robot 3.6	Robot 3.6
4	発売日	2011/7/31	2011/8/31	2011/6/15	2011/7/1	2011/8/25
5	新発売	NEW	NEW			NEW
6	ワンセグ	○	○	×	○	×
7	電子マネー	×	○	×	○	○
8	備考		★		★	

(注) 表中の ○ は機能あり、× は機能なしを表す。

- (2) 9 行目の「備考」は、「ワンセグ」と「電子マネー」の両方の機能がある場合に ★ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。B 9 に設定する式として、適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =IF(OR(B7="○", B8="○"), "★", "")
イ. =IF(AND(B7="○", B8="○"), "★", "")
ウ. =IF(AND(B7="○", B8="○"), "", "★")

【5】 次の表は、ある不動産会社が管理している賃貸物件の一覧表である。処理条件にしたがって、各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	賃貸物件一覧表										
2											
3											
4	物件コード	物件名	家賃	家賃区分	築年数	間取り	室数	空室数	入居率	備考	
5	B01M1	〇〇コーポ	41,000	B	5	1 K	10	4	60.0%	※	
6	B02M2	アーバン△△	40,000	B	8	1 D K	8	2	75.0%	※	
7	B03M2	□□アパート	45,000	B	10	1 D K	4	0	100.0%	※	
8	B04M3	カーサ〇〇	50,000	C	3	2 K	8	4	50.0%	※	
9	B05M2	ガーデン□□	38,000	A	1	1 D K	10	2	80.0%	※	
10	B06M4	キャスル〇〇	55,000	C	15	2 D K	8	3	62.5%	※	
11	B07M3	△△ハイツ	60,000	C	9	2 K	12	6	50.0%	※	
12	B08M1	パレス□□	35,000	A	7	1 K	10	1	90.0%	※	
13	B09M4	〇〇ハウス	49,000	B	12	2 D K	12	4	66.6%	※	
14	B10M4	メゾン△△	65,000	C	4	2 D K	14	2	85.7%	※	
15											
16	家賃区分別集計表					間取り別集計表					
17		家賃区分	家賃区分	家賃区分							
18		A	B	C							
19		物件数	2	4	4						
20		家賃区分別室数計	20	34	42						
21											
						室数計	20	22	20	34	
						空室数計	5	4	10	9	

(注) ※印は、値の表記を省略している。

処理条件

- D列の「家賃区分」は、C列の「家賃」が、40,000円未満の場合は A , 40,000円以上50,000円未満の場合は B , 50,000円以上の場合は C を表示する。
- F列の「間取り」は、A列の「物件コード」の右端から2文字を抽出し、間取り別集計表を参照して表示する。
- I列の「入居率」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を切り捨て、%表示で小数第1位まで表示する。
「(室数 - 空室数) ÷ 室数」
- J列の「備考」は、E列の「築年数」が10年未満で、かつI列の「入居率」が 70.0% 未満の場合は ○ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 家賃区分別集計表の「物件数」は、家賃区分ごとに件数を求める。
- 家賃区分別集計表の「家賃区分別室数計」は、家賃区分ごとに「室数」の合計を求める。
- 間取り別集計表の「室数計」は、間取りごとに「室数」の合計を求める。
- 間取り別集計表の「空室数計」は、間取りごとに「空室数」の合計を求める。

- 問1. D 5 に設定する式を答えなさい。
問2. F 5 に設定する式を答えなさい。
問3. J 5 ～ J 14 に表示される ○ の数を答えなさい。
問4. B 19 に設定する式を答えなさい。
問5. G 21 に設定する式を答えなさい。

解答群

- | | |
|--|---|
| ア. =DCOUNTA(\$A\$5:\$J\$14, 4, B17:B18) | イ. =DCOUNTA(\$A\$4:\$J\$14, 4, B17:B18) |
| ウ. =IF(C5>40000, " A ", IF(C5>50000, " B ", " C ")) | エ. =IF(C5<=40000, " A ", IF(C5<=50000, " B ", " C ")) |
| オ. =IF(C5<40000, " A ", IF(C5<50000, " B ", " C ")) | カ. =DSUM(\$A\$4:\$J\$14, 7, G17:G18) |
| キ. =DSUM(\$A\$4:\$J\$14, 7, G18:G19) | ク. =DSUM(\$A\$4:\$J\$14, 8, G18:G19) |
| ケ. =HLOOKUP(RIGHT(A5, 2), \$G\$18:\$J\$19, 2, FALSE) | コ. =HLOOKUP(RIGHT(A5, 2), \$G\$17:\$J\$19, 2, FALSE) |
| サ. =HLOOKUP(RIGHT(A5, 2), \$G\$17:\$J\$19, 3, FALSE) | シ. 3 |
| ス. 4 | セ. 7 |

【6】 ある地域の飲食店組合では共同でチラシを発行し、サービス券をつけて配布している。飲食店組合ではこのサービス券の利用状況をリレーショナル型データベースで管理している。各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

店表

店コード	店名	種別コード	サービスコード
K1	A店	Y	S1
K2	B店	W	S1
K3	C店	Y	S1
K4	D店	Y	S2
K5	E店	W	S2
K6	F店	W	S3

種別表

種別コード	種別名
W	和食
Y	洋食

サービス表

サービスコード	サービス名
S1	ドリンク
S2	1品サービス
S3	1割引

利用表

管理番号	曜日	店コード	サービス券利用数	来客数
91701	土	K1	23	65
91702	土	K2	38	50
91703	土	K3	56	70
91704	土	K4	34	40
91705	土	K6	42	52
91801	日	K1	20	48
91802	日	K2	37	56
91803	日	K3	46	77
91804	日	K4	39	90
91805	日	K5	22	65
91806	日	K6	32	60
91901	月	K4	36	47
91902	月	K5	44	56
91903	月	K6	48	59
92001	火	K2	22	44
92002	火	K4	23	47
92003	火	K5	16	40
92101	水	K1	25	51
92102	水	K3	20	41
92103	水	K6	31	44

問1. 次の(1)～(3)の SELECT 文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT サービス名 FROM サービス表 WHERE サービスコード = 'S1'
- (2) SELECT 店名 FROM 店表 WHERE 種別コード = 'Y' AND サービスコード = 'S2'
- (3) SELECT 店名, 曜日
FROM 店表, 利用表
WHERE 店表.店コード = 利用表.店コード
AND 利用表.店コード = 'K3' AND サービス券利用数 >= 40

解答群

- ア. 1 割引 イ. 1 品サービス ウ. ドリンク エ. D店 オ. D店
E店
- カ. A店
C店
D店 キ. C店 水 ク. C店 土
C店 日 ケ. C店 土
C店 日
C店 水

問2. 上の表から、次のような新しい表（仮想表）を作成するためのSELECT文の空欄(1), (2)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

店名	サービス名	サービス券利用数
A店	ドリンク	20
E店	1品サービス	22

SELECT 店名, サービス名, サービス券利用数
FROM (1)
WHERE 店表.店コード = 利用表.店コード
AND 店表.サービスコード = サービス表.サービスコード
AND 曜日 = '日'
AND (2)

解答群

- ア. 店表, 種別表, 利用表 イ. 店表, サービス表, 利用表 ウ. サービス表, 種別表, 利用表
- エ. 種別コード = 'W' オ. サービス券利用数 <= 25 カ. 来客数 <= 60

(平成23年 9 月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第45回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4	
				(1)	(2)

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】	問 1			問 2	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成23年 9 月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第45回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	ケ	ウ	オ	ア	コ	

【2】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	イ	エ	キ	コ	オ	

【3】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	ア	ウ	イ	ウ	ア	

【4】	問1	問2	問3	問4		各4点 計20点
				(1)	(2)	
	ウ	ウ	イ	ア	イ	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	各4点 計20点
	オ	サ	シ	イ	ク	

【6】	問1			問2		各4点 計20点
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	
	ウ	エ	ク	イ	オ	

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2011年 9 月25日 実施

平成23年度（第45回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 実技試験問題

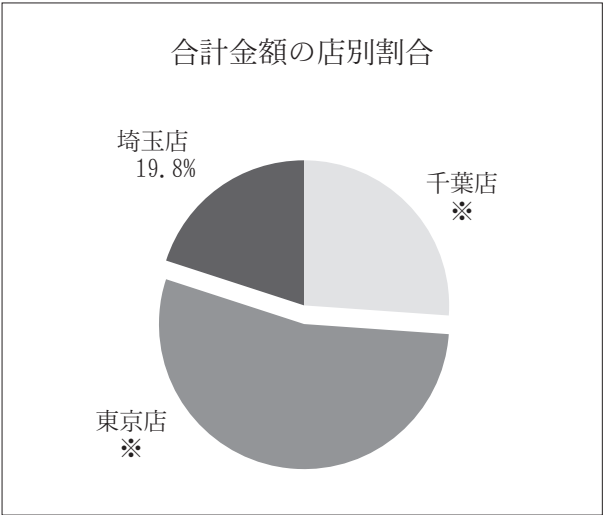
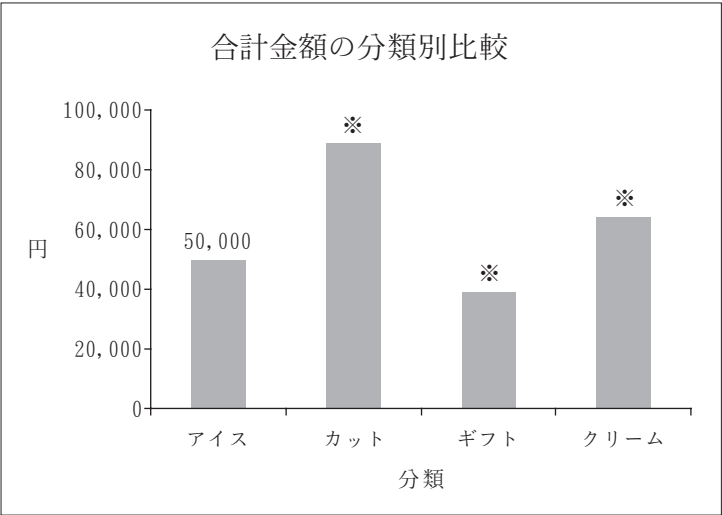
注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、A 1 のセルに試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 1 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

次の表は、洋菓子の出荷状況一覧表である。処理条件にしたがって、表とグラフを作成しなさい。なお、A 1 のセルに試験場校名および受験番号が入力されているか確認しなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	出荷状況一覧表								
3									
4	出荷コード	商品名	個数	分類	店コード	店名	単価	金額	順位
5	KR1	エクレア	90	クリーム	T	東京店	200	18,000	※
6	IC2	シューアイス	100	※	C	※	200	※	※
7	IC3	アイスクーキ	120	※	S	※	250	※	※
8	KR4	シュークリーム	80	※	C	※	280	※	※
9	CT5	モンブラン	70	※	T	※	300	※	※
10	KR6	クリームチーズ	80	※	T	※	300	※	※
11	GF7	クッキー	60	※	S	※	300	※	※
12	GF8	マドレーヌ	60	※	C	※	350	※	※
13	CT9	ショコラ	80	※	T	※	350	※	※
14	CT10	イチゴショート	100	※	T	※	400	※	※
15									
16	分類別集計表				店別集計表				
17	分類コード	分類	合計金額		店コード	C	T	S	
18	IC	アイス	※		店名	千葉店	東京店	埼玉店	
19	CT	カット	※		合計金額	※	※	※	
20	GF	ギフト	※		件数	※	※	※	
21	KR	クリーム	※						



処理条件

1. 表の形式および体裁は、上の表を参考にして設定する。
設定する書式：罫線，列幅，数値につける 3 けたごとのコンマ
2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。
3. D 列の「分類」は、A 列の「出荷コード」の左端から 2 文字を抽出し、分類別集計表を参照して表示する。
4. F 列の「店名」は、E 列の「店コード」をもとに、店別集計表を参照して表示する。
5. H 列の「金額」は、次の計算式で求める。
「個数 × 単価」
6. I 列の「順位」は、H 列の「金額」を基準として、降順に順位をつける。
7. 分類別集計表の「合計金額」は、出荷状況一覧表より分類別に「金額」の合計を求める。
8. 店別集計表の「合計金額」は、店名ごとに「金額」の合計を求める。
9. 店別集計表の「件数」は、店名ごとに件数を求める。
10. 縦棒グラフは、分類別集計表よりグラフ化する範囲を指定する。
(1) グラフの※印の部分は、表に入力された数値を表示する。
(2) グラフの数値軸（縦軸）目盛は、最小値（0）、最大値（100,000）および間隔（20,000）を設定する。
(3) 軸ラベルの方向を設定する。
11. 円グラフは、店別集計表よりグラフ化する範囲を指定し、上記のように作成する。なお、円グラフの※印の部分は、割合を％表示で小数第 1 位まで表示する。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第45回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技
審 査 基 準

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

A	B	C	D	E	F	G	H	I
出荷状況一覧表								
出荷コード	商品名	(個数)	分類	店コード	店名	単価	金額	順位
KR1	エクレア	90	クリーム	T	東京店	200	18,000	9
IC2	シューアイス	100	(アイス)	C	千葉店	200	20,000	8
(IC3)	アイスクーキ	120	アイス	S	埼玉店	250	30,000	2
KR4	(シュークリーム)	80	クリーム	C	千葉店	280	22,400	5
CT5	モンブラン	70	カット	T	東京店	300	21,000	6
KR6	クリームチーズ	80	クリーム	T	東京店	300	24,000	4
GF7	クッキー	60	ギフト	S	(埼玉店)	300	18,000	9
GF8	マドレーヌ	60	ギフト	C	千葉店	350	(21,000)	6
CT9	ショコラ	80	カット	T	東京店	350	28,000	(3)
CT10	イチゴショート	100	カット	T	東京店	400	40,000	(1)

分類別集計表

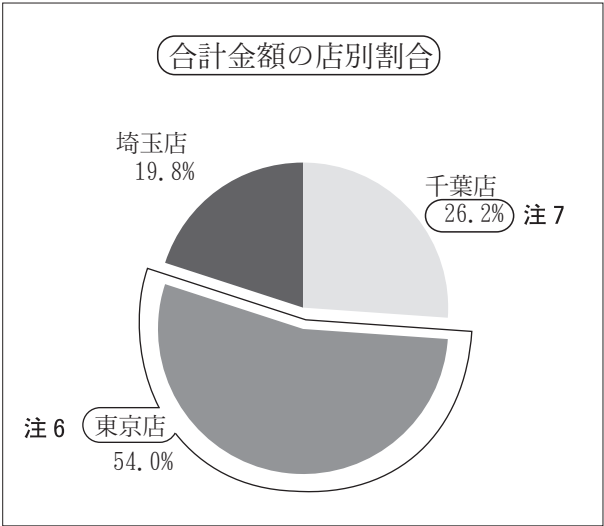
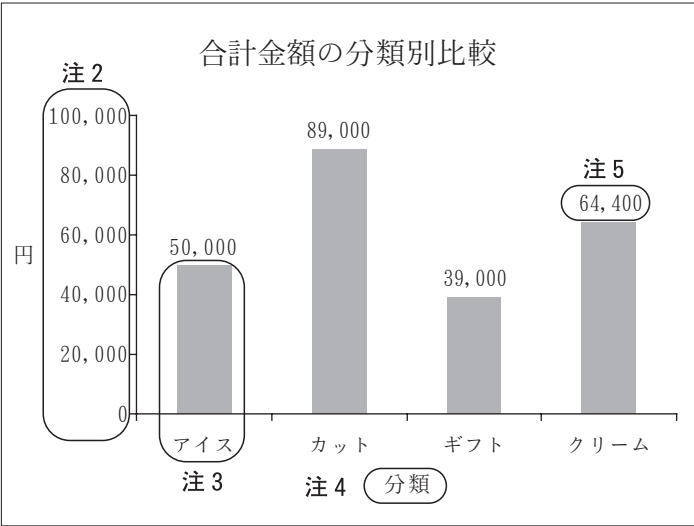
分類コード	分類	合計金額
IC	アイス	50,000
CT	カット	(89,000)
GF	ギフト	39,000
(KR)	クリーム	64,400

店別集計表

店コード	C	T	(S)
店名	千葉店	東京店	埼玉店
合計金額	63,400	131,000	48,000
件数	3	(5)	2

配点（表の作成）

- ① の箇所 5点×12箇所=60点
- 注1 出荷コード CT9 が 3 で、CT10 が 1 であること。
- ② 罫線 5点（3つの表のすべての罫線が正確にできていること）



配点（グラフの作成）

- の箇所..... 5点×7箇所=35点
- 上のグラフについて
- 注2 最小値(0), 最大値(100,000)および間隔(20,000)が正しく設定されていること。
- 注3 アイスが集合縦棒グラフになっていれば, 正解とする。
- 注4 方向, 文字が正しく設定されていること。
- 注5 数値(64,400)が正しく表示されていること。
- 注6 東京店のみが切り離されていること。
- 注7 パーセンテージ(26.2%)が正しく表示されていること。
- 体裁は, アプリケーションによって異なるので, 採点対象とはしない。
- 2つのグラフの配置(上下左右)は, 採点対象としない。